

最先端表現技術利用推進協会レポート Vol.12

表技協には最先端の表現技術に関わるさまざまな分野の会員が所属しています。法人会員および個人会員によって構成される部会は、主に「プロダクト」「クリエイティブ」「ユーザ」に分けられており、2016年4月からは、月1回のペースで開催される合同部会において、最先端の表現技術に

関する情報交換および学習を兼ねて、会員による発表を実施しています。また同5月21日には、会員だけでなく一般からも参加を募り「知って得するスマホ用VRビューアー情報交換会」をテーマとして第1回表現技術勉強会を主催いたしました。今回はこれらの会の様子をレポートいたします。

合同部会での会員発表

■第1回「デジタルファブリケーションの潮流」

発表者：ハマナカデザインスタジオ 濱中直樹（個人会員）

日時：2016年4月4日（月） 会場：フォーラムエイト東京本社

ハマナカデザインスタジオがワークショップ等を開催しているファブボット「かなちゃん」は、東京都市大学小池研究室で生まれた「mugbot」をリミックスしたものです。プラカップに入るロボットキットは、レーザー加工、3Dプリント、回路設計、PCB製作、電子工作、プログラミングなどデジタルファブリケーションに必要とされるスキルを網羅し、これからのものづくりの足がかりにふさわしいものになっています。



■第2回「リアルタイムCG技術『Mizuchi』『YEBIS』」

発表者：シリコンスタジオ株式会社 取締役 永谷真澄（法人会員）

日時：5月9日（月） 会場：フォーラムエイト東京本社

世界的にも高い評価を受けている、同社の実写に迫るリアルタイムCG技術のデモンストレーション（リアルタイムレンダリングエンジン



■第3回「建築デザインのコンペサイトArcbazar」

発表者：株式会社フォーラムエイト 今泉潤（法人会員）

日時：2016年6月6日（月） 会場：フォーラムエイト東京本社

Arcbazarは住宅および公共・商業施設の設計、リフォーム、造園、インテリア等の分野で、施主がWebサイトを通して広く世界中を対象としたコンペを開催できるシステムです。システムの仕組みおよび、直近でフォーラムエイトが実施・協賛したコンペについて紹介しました。



第1回表現技術勉強会

「知って得するスマホ用VRビューアー情報交換会」

日時：2016年5月21日（土） 会場：デジタルハリウッド 御茶ノ水



第1回表現技術勉強会は、「スマホ用のビューアー」をテーマとして開催されました。講師によるセミナーに加えて、参加者によるプレゼンや、それぞれが持ち寄った紙製やHMDタイプなどさまざまなビューアーを比較・体験しながらのフリーディスカッションも行われ、盛況のうちに終了しました。

次回のセミナーは、7～8月ごろの開催を予定しています。詳細は表技協のHPおよびSNSで告知しますので、ぜひともチェックしてください。

■講師によるセミナー

「いろいろあるスマホ用VRビューアーの使い所」 表技協会長 町田聡
「VR撮影の実際」 Panorama House 蔭山一広
「実写系VR配信について」 カディンチェ株式会社 代表取締役 青木崇行

■参加者発表

「ルクラのスマホ用VRビューアー「ルクラス」紹介」 株式会社ルクラ 杉山慶太郎
「Web-CGのデモンストレーションとVR活用への可能性」 システムイグゼ 荻塚
「立体視360度実写映像と撮影手法」 株式会社ステレオアイ 関谷隆司
「ワイヤレス一体型ヘッドマウントディスプレイ「IDEALENS」のご紹介」
Idealsee Japan株式会社 高野雅之

【HP】 <http://soatassoc.org/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/>

一般財団法人 - 最先端表現技術利用推進協会 - 657690841039437/

【Youtube】 <https://www.youtube.com/channel/UCAFjlvUqY9L57dZIH1735rw>